くみあいNEWS

第　１５３５４　号
2024年７月２日（火）
発　行　責　任　者
日本製鉄和歌山労働組合
組　織　教　宣　部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ　組合 LINE

代表内線番号　和歌山地区（本部）（54）－3590
堺地区　652990／海南地区（54）－5555

６年ぶりの開催！「夏フェスタ」で青年女性部層が絆を深める

去る６月８日（土）に青年女性部は、片男波海水浴場において６年ぶりとなる「夏フェスタ」を開催しました。今回は、NSGR 和歌山ブロックとの初めての共催ということもあり、青年女性部委員や各支部の応援者・ご家族はもちろん、関係・協力会社で働く仲間の皆様にもたくさんご参加いただきました。

まず開会式では、和歌山労組の南方青年女性部部長から夏フェスタを開催できた喜びと参加された方々に感謝の気持ちを伝える挨拶がありました。その後、前回の優勝チームであるエネルギー支部から、優勝トロフィーが返還されたのちに、夏フェスタのメインイベントとなる、「ビーチバレー」「ドッジボール」「ビーチフラッグ」「混合リレー」「チーム対抗リレー」の５種目を８チームで競い合いました。

参加者はチームの勝利のため、慣れない砂浜で足を取られながらも全力で向き合う姿がみられ、周りで応援する方の歓声が沸き上がり、終始盛り上がりを見せていました。

また、子ども向けのイベントとして「宝探し」も行い、子どもたちは一生懸命に砂を掘り起こしながら宝を探しまわり、見つけた子どもの無邪気な喜ぶ声が響き渡っていました。

全てのプログラムが終了した後、閉会式では総合順位の発表があり、結果はＢチーム（製鋼・ステンレス・鋼片・薄板）が見事優勝し、２位はＦチーム（エネルギー・海南整備･設備管理）､３位はＥチーム（総務･工程技術・鋼管技術・圧延整備）となりました。

最後に南方青年女性部部長と中野青年女性対策部長から、参加された方々に、改めて、感謝の気持ちと青年女性部委員同士の繋がりを大切にしてほしいとの挨拶で締めくくりました。

今回の夏フェスタ開催にあたっては、会場の利用規約変更に伴い、屋台の火気使用が不可になる問題もありましたが、実行委員同士で知恵を絞りながら工夫するなど、各支部の協力もあって無事に終えることができました。青年女性部は、引き続き関西製鉄所和歌山地区で働く仲間との交流を深めることを目的とした、様々な活動を展開していきます。









新入組合員研修会 新しい仲間が和歌山労組に

和歌山労組は、６月から新たに組合員となられた方を対象に、新入組合員研修会を開催しました。（6 月 1 日：エリア社員 49 名、6 月 20 日：グローバル社員 13 名）

まず初めの挨拶では、「安全が最優先であり安全意識を高く持って作業をすること」「今後の組合活動への理解と協力」などをお願いしました。

研修会では、和歌山労組の活動や運営等について説明を行い、労働組合に対する理解を深めていただきました。続いて、こくみん共済 coop と近畿労働金庫から、安心できる生活の実現に向けた取り組みなどの説明がありました。また、「村田きょうこ」参議院議員から新入組合員の皆様に向けたメッセージ動画を視聴していただき、労働組合の政策実現活動についても理解が図られました。

新たに組合員になられた皆様の今後のご活躍を期待するとともに、組合活動に対してのご理解とご協力をお願いします。





清末ひろよし議員　一般質問

去る６月 13 日（木）に、和歌山労組推薦議員の「清末ひろよし」市議会議員が、和歌山市議会において一般質問を行いました。

清末議員は、和歌山市の人口減少問題について提言し、「ゼロカーボンシティの実現を見据えたＧＸ産業の誘致」「若い世代を呼び込むことの必要性」「既存産業に対する支援メニューの拡充」について質問をしました。

このように当労組の議員団は、組合員の皆様が住むまちを魅力あるものにし、生活環境の向上を目指し、積極的な活動を展開しています。



一般質問（一部抜粋）

Q．今国会では水素社会推進法案が可決され、低炭素水素等の製造・供給事業の発展が見込まれる中、ゼロカーボンシティの実現も見据え、ＧＸ産業の誘致に取り組むべきだと思うが、市はどう考えていますか。

Ａ．ＧＸ産業の誘致は、既存産業における水素の利活用促進など、地域の脱炭素化に与える影響も大きいことから、今後の動向にも注視し、県とも連携を図りながら誘致に取り組んで行きたいと考えています。

Q．将来、和歌山市にある産業・企業で働きたいと思う人や、Ｉターンや Uターンで戻ってくる人を増やすためには、義務教育段階から市内の様々な産業・企業を体験することが必要だと思うが、現状でどれくらいの機会がありますか。

A．小学校では、市内の企業に見学に行ったり農水産業を体験したりして様々な職種について学び、中学２年次では、市内の民間企業等で職場体験を実施しており、望ましい職業観や勤労観を育み、社会人としての基本的な知識や技能を身に付ける学習を行っています。

Q．企業誘致については、ＩＴ関連等をはじめとしたオフィスが市外から続々と進出してきています。既存産業の振興については、いくつか支援メニューがあるものの、毎年数十社の企業が倒産しています。支援メニューのあらなる要件緩和や拡充が、既存産業の振興につながると思うが、市はどう考えますか。

A．支援メニューの拡充や要件緩和については、社会情勢の変化や企業のニーズを的確に捉え、本市産業の振興が図れるよう必要に応じて見直しを行っていきます。



●● 清末議員相談室 ●●



～7 月のスケジュール～

7 月 3 日（水）組合会館
7 月 10 日（水）組合会館
7 月 17 日（水）海南地区事務所
7 月 24 日（水）組合会館
全日程 17 :00 ～18 :00

8 月以降の日程につきましては、組合ニュース・LINE で告知いたします。

和歌山労組の組織内議員である「清末ひろよし」市議会議員は、組合員の皆様が気軽に相談できる窓口を組合会館と海南地区事務所に新設します。

清末議員は議員の立場だけではなく、日本製鉄和歌山労組の組合員でもあり、また労働組合の執行委員としての経験もあることから、組合員の皆様に寄り添って話ができる存在です。

相談をご希望の方は、記載の日時に直接組合会館・海南事務所に、お気軽にお立ち寄りください。

和歌山労組としましても、清末議員とともに、組合員の皆様の生活の安心・安定のために取り組みを進めてまいります。

和歌山・海南海草地域協議会の親睦ボウリングイベントで交流を図る





去る６月18日（火）に、連合和歌山 和歌山・海南海草地域協議会（和海地協）は、交流行事としてラウンドワンスタジアム和歌山店において親睦ボウリング大会を開催しました。このボウリング大会は和海地協に集う仲間の交流と親睦を目的に２００８年より開催しているものでコロナ禍による影響で５年ぶりとなりましたが、今回は各構成組織から１１３名の皆様が参加されるなか、和歌山労組からは８名が参加しました。



参加者たちは、ボーリングの腕前を競い合いながらも、空いた時間で他の参加者とも会話をしながら親睦を深めることができました。



閉会式の挨拶では、久富副議長（当労組副組合長）から「参加者の皆さんが楽しんでいる様子を見て、このイベントを企画して良かった」「今後も皆さんが参加しやすいイベントを開催し、コミュニケーションを活性化させていきたい」と述べられました。

和歌山労組は、引き続き地域団体との交流を積極的に行うことで、労働組合としてのネットワーク強化に努めていきます。

組合員投稿コーナー

雨の日だって楽しい！
おすすめの過ごし方

ご安全に！　中央整備室の田中（たなか）　大夢（ひろむ）です。



私は、アクション映画が好きでよく映画館に足を運びますが、雨の日は最近流行りのサブスクを利用して部屋で映画鑑賞をしています。

スマホの画面では小さくて満足できないため、大画面モニターに繋いで観ているのですが、アクションシーンやバトルシーンは、大画面モニターで観ると大迫力でハラハラドキドキできるのでオススメです！特に「ジェイソン・スティサム」が出演している作品がお気に入りで、観だすと時間を忘れてしまいます。

ひと手間かけることで、より映画を楽しみながら鑑賞できると思いますので、皆さんも是非試して下さい！